

絵画などの芸術作品は、飾って眺めて楽しむだけのものと一般には思われがちですが、歴史を振り返ってみると、もっと社会的な役割を果たしてきたことがわかります。

たとえば、スペインの巨匠ゴヤは宮廷画家として王侯貴族の注文に応じて制作をする一方、『戦争の惨禍』という版画集で戦争の残酷さや無意味さを訴えました。

戦争といえば、先の太平洋戦争時に日本の画家たちは、戦意高揚を目的とする絵画を描くことを強いられ、自由な表現活動が奪われました。逆の見方をするなら、芸術には「人を動かす力がある」ことを権力者が十分に認識していたことを示しています。これは同時に、自由な表現活動が権力者にとって都合が悪いという事実も示しています。

アメリカに目を向けると、19世紀半ばにアメリカでも画家たちの活動が活発になりました。

その当時は西部開拓の時代です。多くの画家たちが西部に出かけ、その荘厳と言っていい雄大な景色を描きました。フィラデルフィアやボストンなど東部の人たちは、その絵画によって初めて自分たちが住むアメリカという国の広大さや美しさに目覚めたのです。また、それらの絵画を通して、急速な開発が自然破壊を招いていることにも気づかされました。事実、東部から西部へと鉄道が伸びていくに従って、森が消え、リョコウバトが絶滅し、アメリカバイソン（バッファロー）が絶滅の危機を迎えました。

危機感を募らせた人々から自然保護という考え方が生まれ、それはイエローストーンに世界で最初の国立公園を誕生させる原動力となったのです。

というように、芸術が社会を動かした例を挙げることができます。

特に環境問題と芸術文化は重なる部分が多いようです。けれども、どちらも「大切だ」と誰もが口をそろえるのに、ちゃんと理解されているかという残念ながらそうとは言い切れないようです。

また、大切なはずなのに、まっさきに予算削減の対象となるのもこの二つです。

今回は少し辛口でしたね。異常気象がつづいています。ご油断なくお過ごしください。

いしび

2010.8 Vol.93

平成 22 年 8 月発行
発行・岩手町立石神の丘美術館
岩手県岩手郡岩手町五日市
10-121-21 〒028-4307
TEL 0195-62-1453
FAX 0195-62-1477
HP もご覧ください!!
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>
最新情報は blog でチェック!



今年は冷夏になると言われていましたが、予想に反して猛暑のような日が続いていますね。美術館屋外展示場に鳴り響くセミの大合唱が、さらに夏らしさを感じさせてくれます。日中はアブラゼミやツクツクボウシ、夕方にはヒグラシと、時間帯によって異なるセミの声が聞こえますよ。

さて、開催中の企画展「東北の道を行く 須藤英一写真展」はもうご覧になりましたか?この展覧会では、写真家・須藤英一氏が撮影した道路を含む風景写真の中から、「北東北」にテーマをあてた作品をご紹介します。作品を通じて、出かけてみたい場所をみつけたり、道路とそれを取り巻く環境や生活に思いをめぐらすきっかけとなれば幸いです。

東北の道を行く 須藤英一写真展

会 期:2010年7月17日(土)―8月22日(日) 会期中無休
開館時間:9:00~17:00(入場は16:30まで)
観覧料金:一般 300 円/大・高生 200 円/中学生以下無料

【次回の展覧会】

ISHIGAMI
ART
WALK part3
石神の丘
アートウォーク 2010

いわての現代美術と 出会う、秋。

2010. 9/4[土] - 10/24[日]

2006年、2008年に続き、第3回目となる「ISHIGAMI ART WALK」。今回も、美術館の屋外展示場・企画展示室を利用して岩手ゆかりの若手作家6名の作品をご紹介します。

【出品作家】(予定)

石川深雪/伊藤寛泰/岡田卓也/久保友基/しもかわらさとこ/渡邊淳

- ◇会場:美術館屋外展示場・企画展示室 +沼宮内大町周辺
- ◇開館時間:9:00~17:00(入場は16:30まで)
- ◇観覧料金:一般 300円/大・高生 200円/中学生以下無料

平成22年度 石神の丘美術館工房体験講座

陶芸入門

初心者を対象とした講座です!

開講日時:8月29日(日)、9月19日(日)、10月10日(日)

全3回/各日とも午後1時~午後4時

開催場所:石神の丘美術館 工房棟

講師:三田 聡子先生(岩手県立美術館 学芸調査員)

受講料:2,000円(材料・消耗品等の実費)

定員:一般(高校生以上の方)10名+沼宮内高校美術部員

※全3回とも出席できる方を募集します(町民優先)

◆参加ご希望の方は、8/20(金)までに美術館へお申込み下さい◆
定員を超える場合は抽選とし、結果は電話で通知します。

【申込み/問合せ】岩手町立石神の丘美術館 TEL:0195-62-1453

工作キットで つくっちゃおう



美術館ショップコーナーでは、工作キットの販売を行います。ご自宅で作るほか、下記の日程で行う創作教室に参加し、作ることもできます。

日時:8/13(金)、14(土)、15(日)
各日とも午後1時~3時
場所:石神の丘美術館ホール

*ハートが見える万華鏡*からくりペーパークラフト*ウッドこんちゅう など*
1キット 1,000円

岩手町夏まつり

8月14日(土)

会場:道の駅イベント広場
花火大会 20:00~(雨天時翌日)

毎年恒例の夏まつり。今年も花火大会の時間、美術館屋外展示場の一部を特別に無料開放します!

※花火観覧のための入場は、野外劇場側からとなりますので当日の掲示にご注意ください。

また、野外劇場の一部は工事中のため、通行には十分お気をつけください。

美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600まで

朝市

日時:8月12日(木)朝6時から
場所:道の駅イベント広場

お盆の準備は道の駅で!
道の駅では、恒例の朝市を今年も開催します。

- ◆朝取りの新鮮夏野菜 (キュウリ、トウモロコシ、トマト等)
- ◆お盆用のお花 (トルコキキョウ、りんどう、菊等)
- ◆産直コーナーも 朝6時より営業!



ドン・デ・スタエ グルメコース part2



岩手町物産協議会とレストラン石神の丘がコラボレーションして昨年好評だったコース料理の第2弾。「ドン・デ・スタエ」とは、「おどろいたでしょう?」の意味の方言。岩手町で作られている食材がどんな風に使われているか、ぜひご賞味ください。

¥3,500(税込) 上記へご予約ください